

水産物の市況について(平成26年8月及び9月)

—東京都中央卸売市場における平成26年8月(平成26年7月21日～8月20日集計)の市況と、
平成26年9月の市況見通し(前月との比較)—

I 平成26年8月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計)は前月と比べ減少となり、卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は前月と比べやや強含みに推移しました。

II 平成26年9月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれるものの、高値で推移していたことから卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」

入荷量は新物のアキサケやベニサケの搬入がやや増加し、全体でも前月と比べやや増加すると見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや増加すると見込まれるものの、初物需要があることから、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

入荷量は前月と比べやや増加すると見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み、横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	8月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
26年	39	989	44	919	45	890
前年	41	883	45	859	47	802

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2:入荷量は生鮮品、冷凍品、加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	8月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	890	159	177	234
さけ・ます(平均)	949	99	125	148
(ぎんざけ塩蔵品)	918	100	137	138
(あきさけ塩蔵品)	589	97	96	116
(ときさけ塩蔵品)	972	100	113	123
(べにざけ塩蔵品)	1,080	100	113	115
(さけ類冷凍品)	952	100	129	161
さば(生鮮品)	382	127	93	106
するめいか(平均)	500	113	107	131
(生鮮品)	522	121	111	139
(冷凍品)	463	95	105	123
あじ(生鮮品)	707	105	112	126
まぐろ(冷凍品)	1,182	86	90	86
(めばち冷凍品)	877	101	97	91
(きはだ冷凍品)	790	104	90	82
(くろまぐろ冷凍品)	3,054	72	81	86
(みなみまぐろ冷凍品)	1,654	88	77	72

注1:品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。

注2:8月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは平成21年～25年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ、アトランティックサーモンが含まれる。

注4:さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ、みなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6617 岡野、原、安井

直通 03-3591-5612